



津波速報メール！ まちがい！ __西日本防災システム

2016 01 01

お正月 元旦の和歌山県での出来事です！

NBS
119

1月1日 和歌山県は「大きな津波が観測された」として避難を求める緊急速報メールを、2回にわたり誤送信したそうです。 どうした？

県庁に住民らの問い合わせが一時殺到し、最初の誤送信から約1時間後に取り消しのメールを送信したそうです。今のところ原因は不明とのことです。

県防災企画課などによりますと、午後2時8分に「和歌山県沖で大きな津波が観測された」と高台などへの避難を呼び掛けるメールを送信し、同3時1分には「津波はさらに大きくなっている」として、緊急避難を求める内容が送信されたそうです。2回も発信されれば、緊張しますよねー。「地震は確認されていません」と情報取り消しのメールが送信されたのは、同3時15分だったそうです。原因はわかっていないそうですが、?? “意外と単純な操作ミス” という場合が多いですよ！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ

